

臨床心理士が被災者らに無料で心理相談実施 西日本豪雨を受けて専門家がサポート 【広島キャンパス心理臨床センター】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）心理臨床センターは、このたびの西日本豪雨を受けて、心理相談を無料で実施します。対象は被災者および災害救助者とその家族で、臨床心理士の資格を持つ教員が、心の健康をサポートします。

本センターは、広島県内唯一の臨床心理士養成にかかる専門職大学院・実践臨床心理学専攻の付属施設として、2002年に開設。臨床心理士が一般向けの心理相談に応じ、年間約2,000件が寄せられます。

2014年8月の広島土砂災害発生時にも、同様に無料心理相談を実施しました。



心理臨床センター内に4室ある面接室

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。

.....【概要】.....

1. 実施場所：広島国際大学広島キャンパス2階 心理臨床センター
(広島市中区鞆町1-5)
2. 受付時間：10:00～17:00
※水・日・祝日および8月11日～17日を除く
3. 対象：被災者および災害救助者とその家族
4. 申込先：心理臨床センター TEL：082-511-2625
5. その他：申込時に、「豪雨についての相談」とお申し出ください。

■取材のお申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927



被災された方及び災害救助に当たられた方とそのご家族への 無料心理相談のお知らせ

この度の平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、御遺族と被災されたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げます。

広島国際大学大学院実践臨床心理学専攻では、少しでも被災された方たちのお役に立ちたいと考え、日頃より一般の方々の心の悩み相談を受け付けている心理臨床センター(本学広島キャンパス 2階:広島市中区幟町1-5)において、被災された皆様及び災害救助に当たられた方とそのご家族への無料の心理相談をお受けすることとしました。

被災したことや災害救助に当たったことで、日常では体験しない強いストレスにさらされ、不安で眠れない、気分が落ち着かない、ご家族やお子さんに気になる様子があるなど、少しでも心に不安や悩みを抱えていらっしゃいましたら、臨床心理士の資格を持つ本学の教員が、心理的なご相談をお受けし、皆様の心の健康をサポートさせていただきます。無料相談の対象となるのは今回の西日本

豪雨で被災された方及び災害救助に当たられた方とそのご家族ですが、平成26年8月豪雨(広島土砂災害)で被災された方についてもお話をお伺いします。遠慮なくご連絡ください。

広島国際大学心理臨床センター:082-511-2625

受付時間:水・日・祝日を除く 10:00~17:00

(ただし、8/11~8/17は閉室)

「豪雨についての相談」とお申し出ください。

上記受付時間内でも、緊急の用件でスタッフが

一時的に席を外しており留守番電話になる場合がございます。

その際は少し時間をおいて再度おかけ直してください。



無料心理相談担当教員

氏名	職階	専門分野
田形 修一	教授	<ul style="list-style-type: none"> 心理アセスメント 心理療法 ロールシャッハ法
寺沢 英理子	教授	<ul style="list-style-type: none"> 心理療法 絵画療法 心理アセスメント 精神分析
向笠 章子	教授	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理学 病院臨床 学校臨床 心理アセスメント
松崎 佳子	教授	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理学 社会的養護 児童虐待問題 里親
岡野 泰子	准教授	<ul style="list-style-type: none"> 精神分析的な心理療法 ロールシャッハ法
森田 麻登	講師	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理学 特別支援教育学 脳科学
吉川 久史	講師	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理学 トラウマ治療 (EMDR) 子どものトラウマ
毛利 真弓	助教	<ul style="list-style-type: none"> 犯罪・非行臨床心理学 グループ・アプローチ

※状況に応じて、担当教員が増員する可能性があります